名家建二二一乙

令和7年4月2日(火) 発行:特定非営利活動法人 名古屋市精神障害者家族会連合会 会長 池山 豊子 TEL/FAX(052)846-5576 NO.1031号

◆ ◇ 令和 7 年3月家族 SST 講座 報告 ◇ ◆

3月22日(土)家族SST講座が同朋大学の会議室で開催されました。参加者は初めての参加2名を含む10名と中村先生(PSW)、吉田教授の合計12名での実施でした。

いつもの様に自己紹介を含めて 2 周して、最近の自分や家族の様子を発表しました。(話したくない場合は、パスできます。)参加者の話の内容から吉田先生が参加者に質問しながら進行。今回の家族 SST 講座からのエピソードを 3 点紹介します。



- ① 前回の家族 SST 講座で息子さんへの声かけタイミングの練習をした A さんへ、吉田先生は家での実践の様子を伺いました。A さんは「思いついた時に直ぐ言うのではなく、息子の様子を見て話しかける事ができました。反応も良くなり会話できました。アルバイトを始め、続いています。」と報告。参加者から拍手と羨ましいとの声が漏れました。
- ② 初めて参加された B さん。1 人暮らしの息子さんに毎週会いに行くが、「息子の健康を心配して伝える言葉を上手く話せない、言うとそっぽを向かれ帰ってと言われる」と悩みを相談。吉田先生は B さんに、息子さんが興味あること、息子さんの良い点などを質問。その内容から、息子さんが優しい人柄であり横にいるだけで良いです。上手く伝えなくて良いです。息子さんの関心がある話題も聞いてください。食事を作って一緒に食べたいときは、「私は一緒に食べたいけど、食べて良い?」自分の気持ちを「私は」を付けて……伝えてくださいと言われ、実際に息子さんへの伝え方を参加者も交えて練習しました。
- ③ 妄想から「背中が痛いのは悪い人が取り憑いている」という家族への対応については、相手の言葉のように共感はしたうえで、「お茶でも入れようか」など話題を変えるのも一つの方法と紹介されました。

家族だから思う事、感じる事、悩む事、家族 SST 講座を通して良い方向へ一歩々進められると良いなと思います。(文責:小島正嗣)

第27回定期総会・記念講演会のお知らせ

【日 時】5月18日(日) 【会 場】名古屋市総合社会福祉会館 7階大会議室

定期総会 午後1時~2時

記念講演会 午後2時10分~3時30分

【講 師】河合 俊光氏 サーティーン代表理事

【演 題】「バレーボールとの出会い~その後のリカバリー~」